

講義名称	相談援助	担当教員名	小菅 ゆみ
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の本質・目的 (EG) 選択必修	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMEG2105

授業のキーワード	対人援助 バイスティックの7原則 支援者 自分を知る
授業の概要	相談援助の基礎となるバイスティックの7原則を中心としながら、自分を知り、他者を理解することを様々なワークを通して体験的に学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな切り口で自分を知ることができます。 ・現場で役立つ技術の習得を目指します。 ・ジェノグラムの書き方やカンファレンスに臨む際の留意点を学べます。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	相談援助とは？	相談援助がどのようなものか、また保育者による相談援助がどのようなものであるかを学びます。
2	相談援助技術の共通基盤	ワークを通して、価値や倫理の意義と難しさを知っていきます。
3	援助関係とは？	相談に来た人との間で結ぶ信頼関係について学びます。
4	自分を知る・相手を知る①	ワークを通して、自分や他者を知っていきます。
5	自分を知る・相手を知る②	ワークを通して、他者理解を図ります。
6	バイスティックの7原則について①	援助関係を形成する7原則について学びます。
7	バイスティックの7原則について②	援助関係を形成する7原則について学びます。
8	バイスティックの7原則について③	援助関係を形成する7原則について学びます。
9	バイスティックの7原則について④	援助関係を形成する7原則について学びます。
10	バイスティックの7原則について⑤	援助関係を形成する7原則について学びます。
11	バイスティックの7原則について⑥	援助関係を形成する7原則について学びます。
12	バイスティックの7原則について⑦	援助関係を形成する7原則について学びます。
13	アセスメント技術を身につける①	アセスメント技術の一つであるジェノグラムについて学びます。
14	アセスメント技術を身につける②	ジェノグラムを読み解き、活用力をつけます。カンファレンスの際の伝え方を学びます。
15	総まとめ	1～14回の学びをふりかえります。

定期試験	定期試験の予定はありません。適宜レポートの提出を求めます。
授業時間外学習	教科書や事前に配布する資料によく目を通しておきましょう。
評価方法	授業態度・貢献度60% レポート等提出物40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	中寫洋・園川緑編著 『保育・社会福祉学生のための相談援助演習入門』 萌文書林 守巧著 『マンガでわかる 気になる子の保育』 中央法規
参考文献	